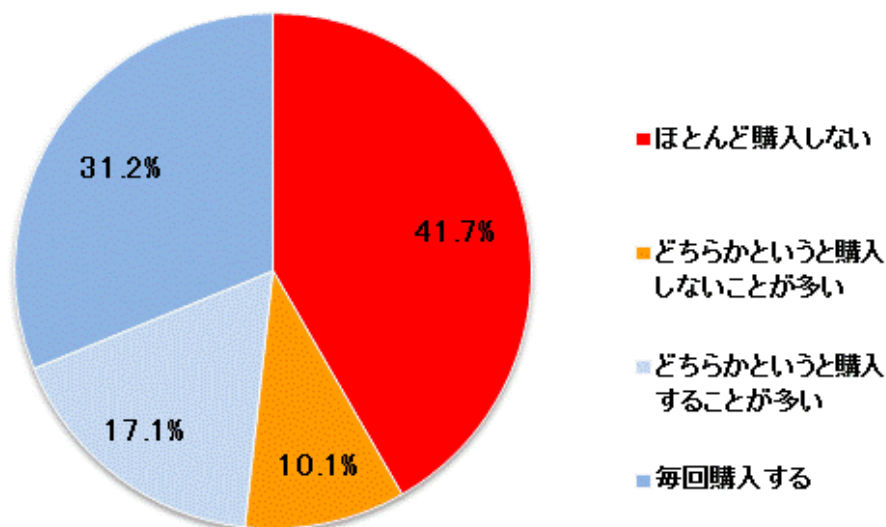


米を自宅で作っていたり、 知人・友人からもらったりするなど、 米を「購入しない」ことがありますか？



岡山県は中四国一の水田面積を誇り、野山を背景に瑞々しく豊かな景観をそこかしこで見ることができます。平成21年度の米の産出額¹は47都道府県中18番目、総農家数²は47都道府県中10番目、自給的農家数は47都道府県中9番目で、自宅で採れた野菜や果物を御裾分けする光景もよく見られます。（農林水産省¹「農業経営統計調査」²「2010年世界農林業センサス」より）

そんな文化と生活の実態を、米を取り上げ、数値化してみました。

毎月「岡山生活者意識調査」にご協力いただいているモニターの皆さんに、『米を自宅で作っていたり、知人・友人からもらったりするなど、米を「購入しない」ことがありますか？』と質問したところ、41.7%が「ほとんど購入しない」と回答しました。また、10.1%が「どちらかというで購入しないことが多い」と回答しました。双方を合わせると、51.8%が購入しない派という結果になりました。

消費額や購入額といった金額には表れてこない生活の実態があります。他県の皆さんはどうでしょうか？

【調査概要】

調査時期：2011年2月25日(金)～2011年3月3日(木)

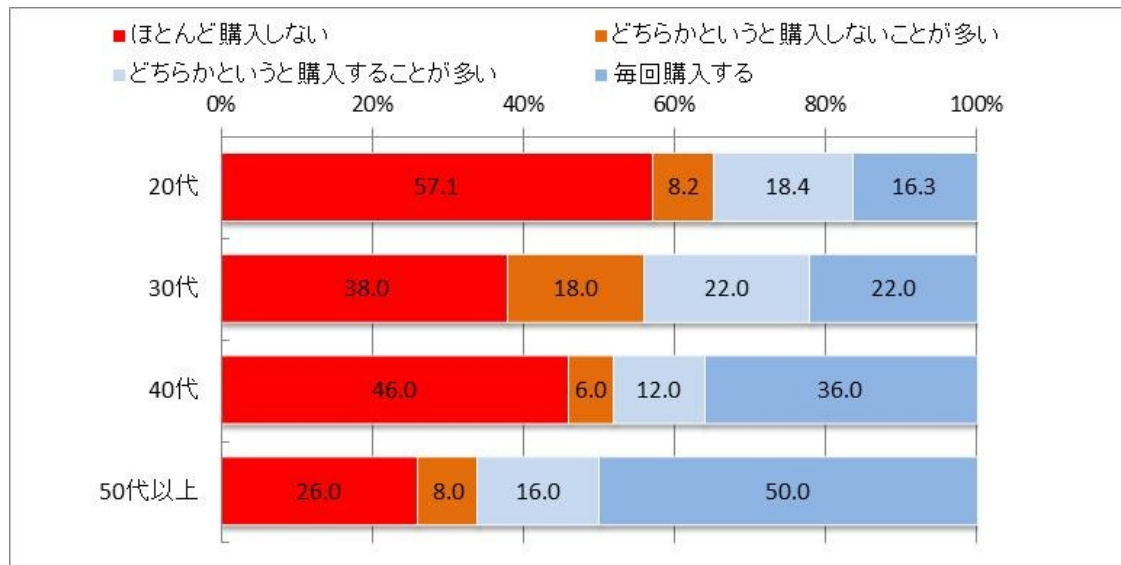
調査対象：岡山県在住の男女200名（「岡山生活者意識調査」にご協力いただいているモニター様）

調査方法：インターネット調査 男性50.0%、女性50.0%

20代25.0%、30代25.0%、40代25.0%、50代以上25.0%

岡山市45.5%、倉敷市23.5%、その他県内31.0%

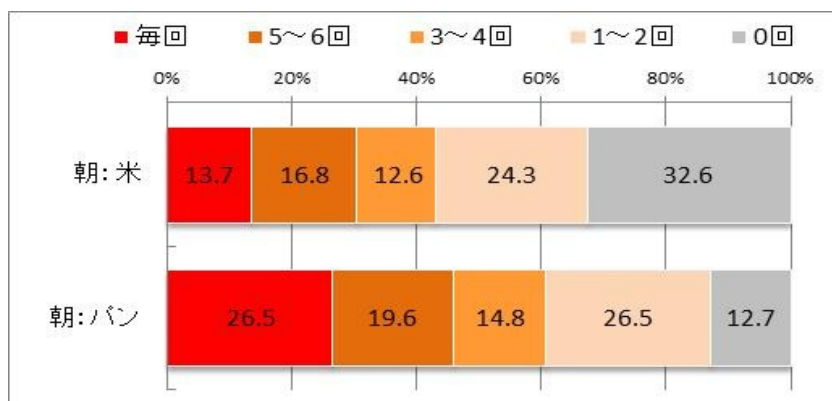
米を「購入しない」ことがありますか？ 【年代別】



データ値は、四捨五入による集計上の誤差が生じることがあります。

若い年代ほど購入していません。親から送られてくる、などが想像されます。

最近の1週間で、何回くらい米（米を主体とした料理）やパンを食べましたか？

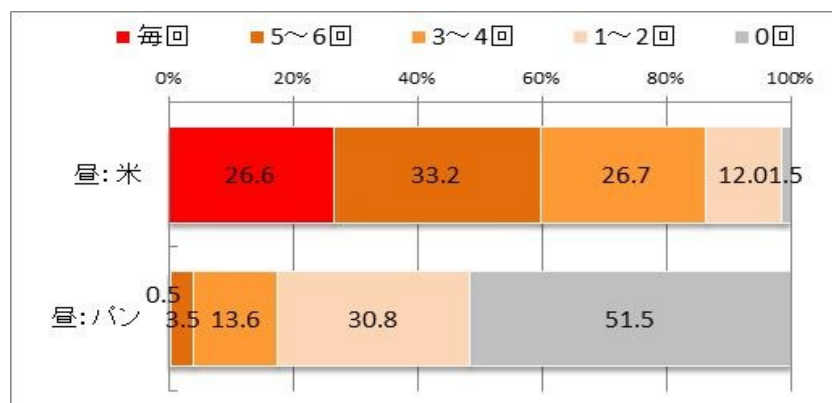


朝はパン、昼は米。

「毎回」「5~6回」と回答した人は、それが習慣になっていると考えられますが、朝はパン派のほうが多く、昼は圧倒的に米派が多いという結果となりました。

昼は麺派という人でも、米料理がプラスされていることも多いかもしれません。

男女別をみたところ、朝食では男女差はあまり見られませんでした。昼食については、「多くの男性は昼にパンを食べない」という結果が見られました。



グラフは「朝食は食べない」「昼食は食べない」といった食習慣のある人の回答を除いています。

本件に関するお問い合わせ

協同組合 岡山情報文化研究所 / 原内
 〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181
 「岡山トレンドウォッチャー」(<http://www.vis-a-vis.co.jp/>)